

船舶事故等調査報告書

平成22年5月27日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第21号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年12月17日 08時00分ごろ	
発生場所	兵庫県姫路市 家島諸島 ^{たんが} 男鹿島北岸	
事故等調査の経過	平成22年2月3日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	船種船名、総トン数 砂利採取運搬船 第六拾 ^{てんえい} 天栄丸、488トン 船舶番号、船舶所有者等 132274、天栄興業株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	キールが凹損	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、男鹿島北岸において、石材積込み作業中、平成21年12月17日08時00分ごろ、船底に衝撃を受けた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西南西、風速 約5.8m/s、視界 良好 海象：うねり なし、波高 なし、潮汐 上げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、男鹿島北岸において石材積込み作業中、船長が、石材積込み作業場付近には、石材の落下などで浅所が存在することを知っていたものの、積込み作業に注意を奪われて、水深の確認を適切に行わなかったものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、男鹿島北岸において石材積込み作業中、船長が水深の確認を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	